

# 東日本 APM ニュース

ASSOCIATION OF PLASTICS MOLDERS, EAST JAPAN

第495号 2016. 8/5

一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会  
 東京都中央区築地3-12-5 築地小山ビル TEL 03(3541)4321  
 URL:http://www.ejp.or.jp FAX 03(3541)4324  
 発行人 高橋 廣

目 次	
納涼会 賑やかに開催……………	1
成形加工学会'16年次大会における青木固賞 および技術進歩賞受賞技術の概要……………	3
会員業況アンケート調査結果(全国版)……………	4
事務局レポート 理事会議事録……………	5
暑中広告……………	7
求人のお願いと10月生募集……………	11

## 納涼会～新理事、退任理事も参加し賑やかに開催

平成28年7月14日(木)15時より新橋の第一ホテル東京にて、第353回理事会が開催されました。理事会の後半には賛助会員のビジネス・ソリューション・スクエア(株)の佃社長に「成形における実践的コンサルティング」と題して講演を戴きました。17時から5月の通常総会で退任された理事をお招きし、新理事も含めて多くの役員が参加し恒例の納涼会が開催されました。大野会長からは納涼会の開会宣言があり、以下ご挨拶をいただきました。



挨拶する大野会長

「本日は暑い中またお忙しい中、ご参集いただき誠に有難うございます。今回は季節柄、扇子について少しお話をしたいと思います。扇子にはあおいで涼(りょう)をとる持扇のほか、茶席に携帯する茶席扇(ちゃせきおおぎ)、日本舞踏で使われる舞扇などいろいろ使われ方で扇の呼び方が違ってきます。

扇子は広げるとハの字になり、末広がりになるため「末広」とも呼ばれています。縁起物として重宝され、儀式のときに持ち物として使われたり、お祝いの品として贈られたりしてきました。

団扇(うちわ)は中国から渡ってきたものですが、扇子は日本で生まれたとも言われています。生産地として有名なのは京都と東京(江戸)です。京扇子は15人もの熟練した職人に分担して作るのに対して、江戸扇子は一人の職人の手により作られているとのことです。

風情のある話から一変、お話が変わりますが、「トヨタ 家庭用ロボを量産」という記事が新聞に出ておりました。トヨタ自動車は開発中の家庭用

ロボットでは2019年にも量産体制に入り、高齢者の生活の補助や介護に使えるロボットをまず2020年までに、累計1000台程度の供給を目指すそうです。量産するのは12年に発表し、以降改良を重ねている「HSR（ヒューマンサポートロボット）」で、タブレット端末や音声の操作により自分では動けない高齢者にかわって移動し、約60センチのアームで物を拾い、ペンやコップをつかみさらに紙など薄いものも吸引できるとのことです。月額900ドル（約9万円）程度で貸し出す予定で、すでに東京大学などに貸与していて、量産開始後は一般家庭にも供給するそうです。ただ価格が高い一方、機能が限られているうえ、消費者のニーズも不透明なため、市場の本格的な立ち上がりはまだ先と見られています。

ロボットの人工知能（AI）の発達のスPEEDについては、研究者が考えているより数段早い場合があるか想像つきませんが、我々子供の頃のマンガや映画のロボットの世界が、すぐ近くにきていることは間違いないと思います。」



小林前理事

この後、2期4年に亘り当工業会の理事を務められ、その発展に大きく貢献して戴き、5月の総会で退任された小林輝男氏（群馬県プラスチック工業振興協会の前会長）に記念品が授与されました。

小林氏からは、「4年間に亘り東日本協会の理事を務めさせて戴き、理事会を通して多くの皆様にお付き合い戴くとともにいろいろな情報を得ることが出来勉強になりました。皆様に感謝申し上げますとともに、後任の佐羽理事

を宜しくお願いします。」旨の挨拶を戴きました。



佐羽理事



小林前理事

5月の総会で新理事に就任された、佐羽宏之氏（群馬県プラスチック工業振興協会会長）並びに小椋庄二氏（福島県プラスチック工業協会会長）から自己紹介も兼ねたご挨拶を戴きました。



大塚副会長

続いて、大塚副会長の乾杯の音頭で納涼会が始まりました。

18時30分、大井副会長の中締めに納涼会はお開きになりました。



納涼会会場

## 中小企業等経営強化法が7月に施行されました

＜固定資産税が3年間に亘り1/2に軽減＞

目的：人材育成、コストマネジメント向上及び設備投資等により事業者の生産性を向上させ、経営力強化を図る

対象：資本金1億円以下の会社、個人事業主

支援：固定資産税の軽減（3年間、1/2に軽減）→7月以降投資した設備で、160万円以上の機械・設備（新品）且つ生産性が年平均1%以上向上する設備等。その他金融支援も受けられます。

申請：各経済産業局へ申請

申請書（A4用紙2枚）を製造業指針（※）に沿って作成して提出し、認定を受けます。

※参照 中小企業庁Web→経営サポート→経営強化法による支援→事業分野別指針の概要→製造業の指針（2～3ページ）

## 成形加工学会'16年次大会における 青木固賞および技術進歩賞受賞技術の概要

恒例の成形加工学会'16が6月14日、15日の2日間にわたって江戸川区のタワーホール船堀で開催された。今大会は「構造・物性制御の要! 究め、極める成形加工」をスローガンに、一般セッションと特別セッションに分かれて多彩な発表が行われた。

青木固技術賞は大企業が受賞することがこれまで多かったので、「キラッと光る技術を開発した中小企業にもスポットを当てるため、3年前から技術進歩賞が新しく設けられた。本年度は青木固技術賞では2件、技術進歩賞では2件がそれぞれ受賞された。次に各技術の概要を紹介する。

青木固賞①【複数構成部品の高精度同時成形・型内組立て複合技術—(株デンソー)】○市川正人、加納佳彦、平岩尚樹、荒井毅、長谷川一雄】

(○印は発表者)

高精度の複数部品で構成される自動車部品の一例としてエンジンの吸気系バルブがある。同部品はバルブ、ボディおよびバルブを保持する軸受けで構成されている。従来、バルブやボディ(軸受けはインサート)は個別に成形し後工程で組み立てていたが、次の成形技術を開発することで工程を簡素化して生産性を向上することに成功した。

①ボディとバルブをサブランナー方式で直列に接続することで、ボディとバルブを同一キャビティ(一つの部品として充填)で成形する方法を考案した。これによって、成形温度、保圧などを同一条件にして両パーツを成形できるため、ボディ内径とバルブ外径のクリアランスについて相対的な寸法精度を確保できた。

②軸受け部品のインサートは、冷却工程で同部品をプレスフィットすることで成形サイクルを短縮できた。

青木固賞②【高輝度・高光沢な金属調外観を有する射出成形製品の開発—(河西工業㈱)】○小松崎大樹、橋本慎也、岡田伸之助、遠藤豊和、田村谷誠】

メタリック外観自動車部品の成形に関し、PC/ASAアロイ材料にアルミフレークを添加した材料でメタリック外観の製品を成形したが、メタリック塗装品に比較すると光沢感や輝度感が不足していた。材料をメタリック着色PA6に変更して成形した結果、光沢感や輝度感は満足する結果であったが、自動車内装部品としては剛性や耐熱性が不足した。いろいろ検討した結果、メタリック着色ナノコンジットPA6を採用することで、優れたメタリック外観で剛性および耐熱性を満足

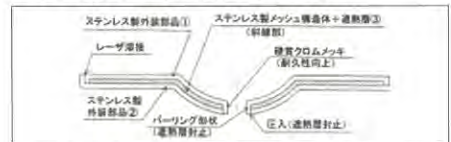
する製品が得られた。

また、同材料による成形ではフローマーク不良が発生した。この不良に対しては流動解析により肉厚分布や製品形状を検討し、成形品全体の流動速度を均一化するように設計変更することで防止できた。

技術進歩賞①【ノズル—金型間の伝熱を抑制する遮熱構造体による高効率射出成形技術—(株新日本テック)】○和泉康夫、田中岳夫、玉田哲朗、嶺川敦彦、石井一彦】

射出成形において高温の成形機ノズルが低温の金型に接触すると熱移動により、次第に金型に熱溜りができる。その結果、糸引きや鼻たれ不良が起きる。また、金型との接触によりノズルの温度が低下すると、流動性が低下して未充填不良が起る。これらの不良を解消するため遮熱hatを開発した。

遮熱hatは図に示すように、全縁ツバ付帽子状の遮熱構造体である。この遮熱hatを金型のスプリングシュー個所に取り付けることで、成形機ノズルと断熱できるため上述の不良を解消できた。



遮熱hatの構造 (成形加工'16 要旨集、p.7)

技術進歩賞②【成形加工性に優れたバイオマス/ポリオレフィン複合材料加工技術—(株コバヤシ) 島田誠、山田知夫、○阿部奈緒美、(山形大学) 西岡昭博、(宮城県産業技術総合センター) 佐藤典征】

お菓子などの容器用に、でん粉を最大60wt%添加したバイオマス/ポリオレフィン複合材料を開発するに当たり、同材料を用いて押出成形したシートを真空成形すると伸張粘度が低いため、偏肉や破れなどの不良が発生するという課題があった。

この課題を解決するため、バイオマス/ポリオレフィンにポリテトラフルオロエチレン(PTFE)を添加することを試みた結果、PTFEを1wt%程度添加すると上述の成形不良を解消できることを見出した。これは同複合材料中でPTFEがフィブリル化(繊維化)してネットワーク構造になることで伸張粘度が増加したことによると考えられる。

同社では、同処方配合からシート押出まで一貫した生産ラインを作り上げて製品化を行っている (案山子)

## 《平成28年4月～6月会員景況感調査報告(全国版)》

7/11集計

総回答数264社

## 1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)(社)

東日本	74	神奈川県	35	中部日本	52	西日本	103
-----	----	------	----	------	----	-----	-----

## 2. 売上(または取扱)商品の中で最もウェイトの高いものの内訳(社)

日用品・雑貨類	30	包装用容器・キャップ	43	電気・電子・通信部品	52
自動車・輸送機器部品	99	住宅関連	10	医療機器	7
その他	20				

## 3. 従業員の内訳(パートを含む)(社)

20人以下	64	21～50人	64	51～100人	61	101～300人	47
301人以上	18						

## 4. 今期(平成28年4～6月期)の自社業況について(前期比・前年同期比 %)

※網掛けの数字は前期(平成28年1～3月期)の結果です。

※矢印は前期及び前年同期に比較した今期の値を±1%以内の場合(→)・上昇(↑)・下降(↓)で表しています。

	平成28年4～6月期(実績)											
	前期(平成28年1～3月期)比					前年同期(平成27年4～6月期)比						
	増加	(→)	横這	(→)	減少	(↓)	増加	(→)	横這	(↓)	減少	(↓)
生産・売上高	26.1%	25.7%	44.7%	44.1%	27.3%	29.4%	27.7%	27.9%	34.1%	36.0%	35.2%	33.8%
製品単価	上昇	(→)	不変	(↓)	下落	(↑)	上昇	(→)	不変	(↑)	下落	(↓)
	0.8%	1.5%	79.5%	84.2%	18.2%	13.2%	3.4%	3.3%	73.5%	71.7%	20.1%	23.5%
採算	好転	(↓)	横這	(→)	悪化	(→)	好転	(→)	横這	(↓)	悪化	(→)
	15.5%	17.3%	58.7%	57.7%	24.2%	23.5%	19.7%	19.1%	49.2%	51.5%	27.7%	27.6%
所定外 労働時間	増加	(→)	横這	(↑)	減少	(→)	増加	(↓)	横這	(→)	減少	(→)
	16.3%	16.5%	62.9%	61.8%	19.7%	20.6%	14.0%	16.2%	59.1%	59.2%	23.5%	22.8%
製品在庫	増加	(↓)	不変	(↓)	減少	(↑)	増加	(↓)	不変	(↓)	減少	(↑)
	15.5%	17.6%	64.0%	65.8%	19.3%	15.4%	13.3%	15.4%	61.7%	66.2%	21.6%	16.9%
材料原料単価	上昇	(↓)	横這	(↑)	下落	(↓)	上昇	(→)	横這	(↑)	下落	(↓)
	3.4%	5.9%	78.8%	69.1%	16.7%	24.3%	5.7%	4.8%	67.0%	57.4%	23.9%	35.3%
総合判断	好転	(↓)	横這	(→)	悪化	(↑)	好転	(↓)	横這	(↓)	悪化	(↑)
	13.6%	15.8%	59.8%	59.9%	23.9%	22.4%	16.3%	18.8%	49.2%	51.5%	29.2%	27.2%
来期の見通し (28/7～9)	好転	(→)	横這	(↓)	悪化	(↑)						
	18.9%	18.0%	54.5%	61.0%	20.5%	16.2%						

## 5. 当面の経営上の問題点(%)

※網掛けの数字は前期(平成28年1～3月期)の結果です。

売上不振	輸出不振	製品単価安	取引条件悪化	過当競争	輸入品との競合
40.9%	40.4%	2.7%	1.5%	41.7%	37.5%
5.3%	2.9%	15.2%	14.3%	3.8%	4.8%
流通経費増大	原材料高	借入負担増	銀行の貸渋り	人件費高	採用難
7.2%	8.1%	8.3%	9.9%	7.2%	6.6%
0.4%	0.7%	26.5%	23.5%	22.3%	24.3%
技能者不足	技術力不足	マーケティング力不足	設備過剰	法的規制	為替問題
26.5%	29.8%	19.3%	20.2%	12.1%	11.8%
2.3%	2.2%	1.5%	1.8%	6.8%	5.9%
環境問題	人材育成	研究開発	事業承継	その他	
1.1%	1.5%	40.9%	43.0%	12.1%	8.5%
10.6%	8.5%	3.4%	3.7%		

「その他」の内容

- ・従来月末締め20日払いが、月末締め月末払いに変更され、1ヶ月分の資金繰り負担が増えた
- ・7～9月期は悪化見通し
- ・人材難
- ・材料費の安定が必要です

- ・ 円高の影響が心配です
- ・ ここに来ての急激な円高、株安が日本経済へ及ぼす影響を懸念します
- ・ 人手不足（求人してもまったく応募が無い状況です）
- ・ 販売予測が立たない
- ・ 新規開拓
- ・ MMC水島生産停止。再開後が不透明である
- ・ 人材確保
- ・ 先行き不透明で不安感が増大

## 6. その他の意見がありましたら具体的にお書き下さい

- ・ キュービクルを新調し古いキュービクルを処分する際に、PCB等の処分に高額な費用が発生する。国の支援が得られないものか？
- ・ 熊本地震で自動車は5月まで3割減したが6月で収束見込み。またサミットで遊技機器は3-5月停止状況であった。7月以降はいずれも回復見込みである
- ・ EU問題、予測不能
- ・ 人材育成には5-15年の長いスパンが必要だと悟りました
- ・ 従業員の高齢化がすすみ、引継ぎが上手くいくか心配です。現在「伝えて残す」をコンセプトに取り組んでいます。利益の再投資の可能性、リスク面にも注力し改善していく
- ・ イギリスのEU離脱の影響懸念
- ・ プラスチック製造業の製品単価は過当競争による単価安で利益の出ない取引条件であるため、景気回復にはほど遠い気がする。大手企業も設備投資はしない。下請け企業の負担が多くなり赤字になる事も考えられ投資は出来ないでいる。今後日本のものづくりはどの様に改善されるかご指導願いたい
- ・ EU問題、国内車及び電気メーカー等の不祥事、製造問題で国内も不況は必至
- ・ 自動車の巻き返し生産、受注増を実感するまでは厳しい日々が続きます
- ・ 横ばいといえども採算割れでは厳しい
- ・ 受注数量が減少方向です。新規品の受注競争が製品単価安で増々不採算である。生産効率を上げる為、徹底的に見直しが必要である作業工程を選出する
- ・ イギリスのユーロ離脱に加えて株価下落、為替での円高でデフレマインドの流れが強くなって来た様に感じます。中小企業の立ち位置が少なくとも厳しさが増した様です。次の手を打たなければ大変なことになります
- ・ イギリスの影響がどう出るかが心配です。特に円高になると国内生産が落ち込む可能性大
- ・ マンションの着工件数に大きく左右される商材の製造、販売をしているが、セネコンへの案件は多くあるらしいがいまだに着工されていない様で売上は減少を推移している
- ・ 急な円高がせっかく輸出を増してきたのに採算悪化で困っています

## 事務局レポート

### ■第353回 理事会議事録

1. 日時 平成28年7月14日（木）  
15時00分～15時50分

2. 場所 第一ホテル東京 21階

「ルミエール」

東京都港区新橋1-2-6

電話 03-3596-7788

### 3. 出席者

大野 泰昭	大井 英一	大塚 一郎
佐藤 昭	川野 幸博	安達 七郎
嶋田 修二	山下慎一郎	曾我部 上
上村 俊彦	腰越 稔	小松 幹也
関根 忠	小野 勝彦	佐羽 宏之
武田 久徳	池添 亮	小椋 庄二
高橋 廣		

以上出席19名(理事総数31名)

古澤 正弘	谷 和雄	野邊弘一郎
-------	------	-------

(以上監事1名)

### 4. 大野会長ご挨拶

今日は理事の皆様には審議していただく事項が多数ございます。また16時から勉強会もごございますので、スムーズな議事の進行をお願いしましてご挨拶に代えさせていただきます。

### 5. 議事録署名人

議長は、定款第34条により、同人と野邊監事が議事録に捺印する事を説明し了承された。

### 6. 議 事

#### 議題1. 経過報告

##### (1) 役員会等の開催

5月19日	第48回通常総会	上野精養軒
5月19日	第174回幹部会	上野精養軒
5月19日	第351回理事会	上野精養軒
5月19日	第352回理事会	上野精養軒

##### (2) 部会・委員会の開催

① 技能検定運営委員会		
6月14日	水準調整会議	板橋校
6月18日	実技試験実施説明会	板橋校

## ② 能力開発推進委員会

- 6月25, 26日 技能向上講座(学科コース)  
板橋校
- 7月6日 講師会議 東日本協会 会議室
- 7月7, 8日 技能向上講座(実技Aコース)  
板橋校
- 7月9, 10日 技能向上講座(実技Bコース)  
板橋校

## ③ 青年経営研究会 (JPO)

- 5月27日 役員会 東日本協会 会議室  
※終了後、築地「炭火焼Jige」にて  
情報交換会
- 6月29日 役員会・情報交換会  
月島もんじゃ「まぐろ家」
- 7月9, 10日 定例会 (囲炉裏を囲んだ懇談  
会&ゴルフ)富士レイクサイドCC

## ④ APM会

- 6月8日 第170回例会 アスレチックGC

## (3) 支部会等の開催

- 5月26日 長野県ブラ工業会総会  
長野市・ホテル信濃路
- 6月3日 新潟県ブラ振興会総会  
新潟県・嵐溪荘
- 6月16日 埼玉県ブラ振興会総会  
うらわ市民会館
- 7月12日 墨東支部会 東武ホテルレバント

## (4) 全日本ブラ連合会

- 5月23日 神奈川県ブラ通常総会  
横浜国際ホテル
- 5月25日 中部日本通常総会  
名古屋国際ホテル
- 6月2日 第55回通常総会  
宝塚市ホテル若水
- 懇親会には化学課・後藤課長補佐が出席
- 6月3日 4地区協会親睦コンペ 大宝塚CC
- 7月6日 新旧会長 挨拶廻り  
経産省、石油化学協会他

以上議題1について諮ったところ特に異議なく了承された。

## 議題2. 会員の入会・退会承認の件

## (1) 入会の部

- 会社名 ビジネス・ソリューション・スクエア㈱  
(賛助会員)
- 所在地 千葉市稲毛区稲毛東4-2-8-303
- 代表者 佃 昇

業 種 プラスチック成形等コンサルティング

## (2) 退会の部

## ① 会社名 五合化学㈱

退会理由 会社都合

以上議題2について議長が議場に諮ったところ、特に異議なく了承された。

## 議題3. 各支部会・委員会構成、役割分担の件

配布の通り、5月総会での役員改選による理事の退任等を含めた構成員の変更以外は、各支部会、委員会の組織並びに役割分担、構成員は同じである旨。

以上について、議長が諮ったところ、特に異議なく承認された。

## 報告事項

- ・本日の納涼会 配布資料に沿って説明。
- ・6月末 会員アンケート調査結果について
- ・その他

本部：6月末残高試算表

次回第354回理事会：9/14(水)15時

(銀座・フェニックスプラザ)

第355回理事会：11/16(水)15時(同上)

製造業外国人従業員受入事業(経産省)

今春より海外現地法人の従業員を国内拠点に研修などで受入、現地拠点で普及させる。転勤期間は最長1年まで可。経産省へ申請して認可受ける。

日銀短観、5月失業率、求人倍率、経済レポート等

中小企業等経営強化法7月に施行。各地区経済産業局へ申請し認定を受ければ、今後導入した機械設備など160万円以上のものについて、固定資産税が3年間1/2に軽減される。補助金で設備した装置でも可。

申請書類は従来に比べ負担少ない模様 (A4判2ページ)

## 【勉強会】

終了後16時00分～

テーマ：「成形の実践的コンサルティング」

講師：ビジネスソリューションスクエア

代表取締役 佃 昇 氏

講師の略歴は資料19参照

勉強会終了後、17時より総会で退任された前理事を招き、納涼会を開催した、出席者OB役員、講師の皆様を含めて21名。



平成二十八年

暑中お見舞い申し上げます



旭モールディング株式会社  
代表取締役  
福田晴通

電話 千156-022 東京都荒川区東尾久5-1-1  
○三(五八五五)三五六〇

浅間合成株式会社  
代表取締役  
嶋田修二

〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6081-1  
TEL 0555-73-2831  
FAX 0555-73-2832  
URL: <http://www.asama-gosei.jp>  
P-E-mail: [shimach@poplar.ocn.ne.jp](mailto:shimach@poplar.ocn.ne.jp)

明日の情報システムを想像する ASCOT  
株式会社 アスコット  
代表取締役  
森井義雄

本社 〒540-0021 大阪府中央区大手通1-4-10  
大手町アタビビル5F  
TEL (06) 6944-9211 FAX (06) 6944-3233  
東京支店 〒110-0016 東京都台東区台東4-27-5  
秀和御徒町ビル5F  
TEL (03) 6870-2250 FAX (03) 6870-2253

株式会社 アフター  
代表取締役社長  
実方京一郎

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南3-3-11  
パラシオン恵比寿504  
TEL.03 (6303) 3748 FAX.03 (6303) 3746  
URL: <http://www.aftr.co.jp>  
E-mail: [info@aftr.co.jp](mailto:info@aftr.co.jp)

株式会社 荒川樹脂  
代表取締役  
小菅恵美子

電話 千156-002 東京都荒川区荒川5-1-39  
○三(三八九九)五七二(代)

株式会社 イカランコーカ  
代表取締役社長  
佐藤義明

本社 〒213-0031 川崎市高津区宇赤根7-1-13  
電話 ○四(六五〇)一七二七(代)

株式会社 石黒製作所  
代表取締役社長  
大野泰昭

〒136-0074 東京都江東区東砂6-2-9  
TEL 03-5665-7711 FAX 03-5665-7712  
URL: <http://www.pla-part.com/>

石田プレス工業株式会社  
代表取締役社長  
安達公佐

本社 東京都中野区中央1-1-14  
電話 〇三(三三六六)二六七五  
FAX 〇三(三三六六)二六七五

エンゼル産業株式会社  
代表取締役社長  
野邊弘一郎

本社 〒139-0001 東京都江戸川区臨海町5-1-14  
電話 〇三(三六七九)一〇六〇(代)  
FAX 〇三(三六七九)一〇〇九

平成二十八年

暑中お見舞い申し上げます



<p><b>enplas</b> <b>株式会社エンプラス</b></p> <p>代表取締役社長 <b>横田 大輔</b></p> <p>〒332-0034 埼玉県川口市並木2丁目30番1号 電話 048 (253) 3 1 3 1 (代) http://www.enplas.com</p>	<p><b>OSK</b> <b>大塚産業株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>原田 裕司</b></p> <p>〒105-0005 東京都墨田区東駒形二丁目18-1 電話 03 (366) 5 5 6 5 (代) FAX 03 (366) 5 5 1 6 5</p>	<p><b>川澄化学工業株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>昌谷 良雄</b></p> <p>〒105-0005 東京都港区港南二丁目15-1 電話 03 (576) 9 1 2 6 0 0 品川インターシティB棟9階</p>
<p><b>KAWATA</b> 先端技術とトータルシステムで貢献 <b>株式会社カワタ</b></p> <p>代表取締役社長 <b>白井 英徳</b></p> <p>〒104-0033 東京都中央区新川1-2-10 新川むさしやビル4階 TEL 03-3523-5680 FAX 03-3523-5682</p>	<p><b>KP</b> <b>工藤プラスチック工業株式会社</b></p> <p>代表取締役 <b>工藤 哲夫</b></p> <p>〒104-0033 東京都板橋区若木三丁目5-1 電話 03 (393) 6 3 1 1 FAX 03 (393) 6 3 1 1</p>	<p>離型剤・防錆剤・潤滑剤・洗浄剤の製造販売 <b>KOBEGOSEI</b> <b>神戸合成株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>宮岡 督修</b></p> <p>本社：兵庫県小野市匠台10番地 TEL: (0794) 64-7771 FAX: (0794) 64-7772 URL: http://www.kobe-gosei.co.jp</p>
<p><b>かみむら化学株式会社</b> KAMIMURA CHEMICAL co.,ltd.</p> <p>代表取締役社長 <b>上村 俊彦</b></p> <p>URL: http://kamura-kagaku.com. 〒125-0041 東京都葛飾区東金町5-15-2 Tel 03-3600-1313 Fax 03-3600-1315 本社工場 〒340-0822 埼玉県八潮市大瀬5-8-1 Tel 048-996-9401 Fax 048-995-3009</p>	<p><b>SS</b> 株式会社 サトーコープ</p> <p>代表取締役社長 <b>佐藤 昭</b></p> <p>本社 〒174-0074 東京都板橋区東新町1-17-1 Tel: 03-3955-4066 Fax: 03-3955-2081 東松山 〒355-0071 埼玉県東松山市大字新郷70-1 鶴岡 〒997-0011 山形県鶴岡市宝田1-10-51</p>	<p><b>SK</b> <b>株式会社三光社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>平塚 隆文</b></p> <p>本社 〒105-0005 東京都台東区柳橋二丁目19-13 電話 03 (386) 3 5 4 8 0 FAX 03 (386) 3 5 7 9 0</p>
<p><b>SANAGEI PROSODY</b> <b>三省物産株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>高嶋 光雄</b></p> <p>〒100-0009 東京都中央区日本橋二丁目二番二二号 電話 03 (327) 0 1 5 7 1 (東京建物日本橋ビル4階)</p>	<p>ISO 9001登録企業 押出成形 <b>SKK</b> <b>白石工業株式会社</b></p> <p>代表取締役会長 <b>白石 恵一</b> 代表取締役社長 <b>白石 創士</b></p> <p>〒158-0001 東京都江東区亀戸5-44-8 電話 (03) 3683-3301 (代) FAX (03) 3683-3305 http://www.shiraishi-kk.co.jp</p>	<p><b>Shinjo</b> <b>株式会社新上</b></p> <p>取締役会長 <b>曾我部 新上</b> 代表取締役 <b>曾我部 大</b></p> <p>〒270-0001 千葉県柏市正連寺9-0 電話 04 (7) 3 3 3 1 1 FAX 04 (7) 3 3 3 1 1</p>



<p><b>STAR</b></p> <p>関東支店 支店長 <b>三浦 基</b></p> <p>☆株式会社スター精機</p> <p>関東支店 〒327-0003 栃木県佐野市大橋町3241 電話 0283-24-8211 FAX 0283-24-5687</p>	<p>〒224-8522 神奈川県横浜原市緑区橋本六丁目1番1号 中屋第2ビル2F 電話 〇四二(七七四)八九一</p> <p>代表取締役 <b>生倉 茂</b></p> <p>セーチヨー工業株式会社</p>	<p> </p> <p>未来を創る 株式会社 <b>ソディック</b></p> <p>代表取締役社長 <b>金子 雄二</b></p> <p>〒224-8522 横浜市都筑区仲町台 3-12-1 TEL : 045-942-3111 (大代) URL www.sodick.co.jp</p>
<p>電話 千 〇三(三六七五)二七三一 東 京 都 江 戸 川 区 中 葛 西 七 丁 目 一 九 番 一 号</p> <p>代表取締役 <b>奥山 英明</b></p> <p>拓水工業株式会社</p>	<p><b>TECHNO</b></p> <p>テクノ精工株式会社</p> <p>代表取締役社長 <b>野本 義三</b></p> <p>〒270-0113 千葉県流山市駒木台495-5 TEL 04(7155)6055 FAX 04(7155)6662 http://www.technoiseiko.com/ E-mailinfo@technoiseiko.com</p>	<p><b>TENSHO</b></p> <p>プラスチックの総合メーカー 天昇電気工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 <b>石川 忠彦</b></p> <p>〒194-0004 東京都町田市鶴岡687-1 天幸ビル17 TEL 042(788)1555 FAX 042(796) 6333 http://www.tensho-plastic.co.jp</p>
<p></p> <p><b>東芝機械株式会社</b></p> <p>代表取締役社長 <b>飯村 幸生</b></p> <p>〒100-8503 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル4F TEL : 03-3509-0323 FAX : 03-3509-0331</p>	<p>F 電話 千 〇二(二二二六)六一一 AX 電話 〇二六(二二二六)六一一 〇二六(二二二六)六一一</p> <p>代表取締役 <b>小野 勝彦</b></p> <p>長野県プラスチック工業会</p>	<p></p> <p>株式会社 <b>日新化成</b></p> <p>代表取締役社長 <b>小松 幹也</b></p> <p>〒331-0046 埼玉県さいたま市西区宮前町821番地 TEL 048-624-8450</p>
<p>親会社 </p> <p><b>NIPPLA</b></p> <p>日本プラスチック工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 <b>浅見 好邦</b></p> <p>本社 東京都荒川区荒川4丁目53番2号 〒116-0002 電話 03(3807)8651番(代表) さいたま工場 さいたま市荒川区宮ヶ谷53-349 〒337-0011 電話 048(683)7281番(代表) http://www.nippla-web.co.jp</p>	<p></p> <p>株式会社 <b>日本油機</b></p> <p>代表取締役 <b>市川 博章</b></p> <p>〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺 4-2-2 TEL 042-757-6681 FAX 042-757-6683 http://www.nihon-yuki.co.jp</p>	<p>電話 千 〇二(二六五)七二二 東 京 都 長 野 県 上 伊 那 郡 南 箕 輪 村 四 二 四 一 番 一 号</p> <p>代表取締役社長 <b>濱 秀明</b></p> <p><b>HARMO</b> 株式会社 <b>ハーモ</b></p>

平成二十八年  
暑中お見舞い申し上げます



平成二十八年

暑中お見舞い申し上げます



<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;"><b>インプラスチック株式会社</b></p> <p style="text-align: center;">代表取締役 <b>池下 龍一郎</b></p> <p>〒300-0066 茨城県稲敷市幸田六七七 電話 〇二九九(七九)二三三四</p>	<p style="text-align: center;"><b>平和工業株式会社</b></p> <p style="text-align: center;">代表取締役 <b>内藤 雅文</b></p> <p>〒100-0001 東京都大田区京浜島二二二四 電話 〇三(三七九〇)一〇三一</p>	<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;"><b>株式会社 ホーライ</b></p> <p style="text-align: center;">代表取締役 <b>鈴木 雅之</b></p> <p>〒100-0001 東京都高井田本通り一三二一 電話 〇六(六七八二)二二八一</p>
<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;"><b>株式会社 松井製作所</b></p> <p style="text-align: center;">代表取締役社長 松井 宏信</p> <p>〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-4 新大崎勤業ビル9階 tel:03-5436-3521 fax:03-3495-5331 http://www.matsui-mfg.co.jp/</p>	<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;"><b>ムラテック情報システム株式会社</b></p> <p style="text-align: center;">常務取締役 <b>清水 勲</b></p> <p>本社 〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136 電話:075-672-8257 FAX:075-672-8307 大宮支店 〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町4-85-1 電話:048-649-6139 FAX:048-649-5123</p>	<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;"><b>山下電気株式会社</b></p> <p style="text-align: center;">代表取締役社長 <b>山下 慎一郎</b></p> <p>〒140-0004 東京都品川区南品川3-6-33 TEL (03) 3740-2401 URL: http://www.yamashita-denki.co.jp</p>
<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;"><b>増田 英輔</b></p> <p style="text-align: center;">代表取締役社長</p> <p style="text-align: center;"><b>山宗株式会社 関東事業部</b></p> <p>東京都千代田区内神田2-15-2 内神田DNKビル6F 〒101-0047 TEL:03-5297-7987 FAX:03-5297-7979 http://www.yamaso.co.jp/</p>	<p style="text-align: center;"><i>Healthful Technology</i> <b>Yushin</b></p> <p style="text-align: center;"><b>株式会社ユーシン精機</b></p> <p style="text-align: center;">代表取締役社長 小谷 眞由美</p> <p>■本社 〒612-8492 京都市伏見区久我本町11-260 電話 075(933)9555 FAX 075(934)4033 □東日本統括営業所 〒331-0811 さいたま市北区吉野町2-179-11 電話 048(665)2921 FAX 048(665)2927</p>	<p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;"><b>株式会社リーデンス</b></p> <p style="text-align: center;">代表取締役社長 <b>肥後 武展</b></p> <p>本社 埼玉県入間郡三芳町大字北水井722 〒354-0044 電話 049 (259) 116140</p>
<p>(一社)東日本プラスチック製品工業協会 <b>共済事業委員会</b></p> <p>～会員のお役に立つ事業を推進しています～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ETCカード事業、廃プラ事業</li> <li>○各種ユニフォーム、安全靴、タオル等幹旋</li> <li>○団体医療共済保険、PL保険、団体生命保険</li> <li>○プラスチック手帳、選別機、保存食ほか</li> </ul> <p style="text-align: center;">事務局 高橋 (電話 03-3541-4321)</p>	<p>東プラ健保に加入して 福利厚生の充実を!</p> <p style="text-align: center;"></p> <p style="text-align: center;"><b>東日本プラスチック健康保険組合</b></p> <p>〒100-0001 東京都中央区築地3-12-5 電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324 URL http://www.jppf.gr.jp</p> <p>理事長 植田 秀一 常務理事 田 周明</p>	<p>全日本プラスチック製品工業連合会</p> <p>会長 鈴木 啓之 副会長 大野 昭 副会長 加藤 泰 副会長 横山 真喜男 副会長 原 直 専務理事 高 橋 直 宏 廣</p>

# 都立中央・城北職業能力開発センター板橋校 プラスチック加工科（6ヶ月コース）



## 求人のお願いと10月生募集



プラスチック加工科では、射出成形技術について6ヶ月の訓練を行っています。訓練生は、技能検定の射出成形作業2級程度の技術習得を訓練目標とし、プラスチック製品等の製造業に就くために成形条件の設定や不良対策、金型の分解・組立てなどもできるよう、日々訓練に励んでいます。

つきましては、訓練生向けの求人情報がありましたらご提供をお願いします。また、平成28年10月入校生の追加募集を予定しておりますので、以下の通りご案内します。

### 【10月生 追加募集】（予定）

- 訓練内容
  - ・金型の取り付け／取り外し
  - ・成形条件の設定／不良対策
  - ・金型のメンテナンス
  - ・仕上げ作業等の加工技術
  - ・製図／CAD操作
- 授業料 無料
- 選考内容 筆記試験（国語・数学）・面接
- 募集期間 平成28年8月31日（水）  
～9月8日（木）
- 選考日 平成28年9月15日（木）



射出成形機取り扱い実習の様子

求人、訓練生募集、見学等のご不明な点につきましては、お気軽にご相談ください。



金型の分解・組立て作業



成形機（日本製鋼所J85EL II、他6台）



生徒作品（マグカップ、ヘアブラシなど）

### 担当指導員から一言

プラスチック加工科では、実務経験が無い方やプラスチック成形に関する知識が全くない方でも、懇切丁寧に指導いたします。訓練では、基本測定（製品の測定）から金型の構造、成形機の構造、材料、製品成形などの技能・技術を段階を踏んで習得できます。訓練修了時には、与えられた材料や金型、成形機などに応じた適切な成形条件を選択できる技能者になれます。また、東京都の受託訓練制度を活用し訓練生を派遣する企業もございます。

### お問い合わせは

東京都立中央・城北職業能力開発センター 板橋校

174-0041 東京都板橋区舟渡2-2-1（JR埼京線 浮間舟渡駅 徒歩3～4分）

電話 03-3966-4131 FAX 03-3966-3161

担当指導員 臼井、苫米地

## 業界OBの皆様の年金制度を継続します

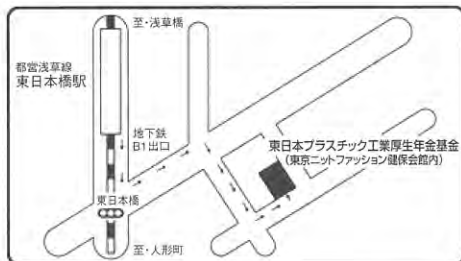
当基金では、一昨年4月施行の厚生年金基金制度法改正に対し、東日本プラスチック業界のOBの皆様のお老後安定に貢献すべく、持続可能な制度設計へ抜本改訂を行ったうえで年金制度を継続する方針を決定いたしました。現在、加入中の事業所様の引続きのご支援をお願い申し上げますとともに、未加入の事業所様におかれましても、新制度へのご加入をご検討賜りたくお願い申し上げます。

法改正の内容や当基金の検討状況など、ご質問等がございましたら当基金までお寄せください。

## 東日本プラスチック工業厚生年金基金

理事長 宮越 健  
常務理事 栗城 靖

住所 〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-5-13  
東京ニットファッション健保会館2階  
TEL 03-3862-4308 FAX 03-3851-7976



## 東日本プラスチック製品工業協同組合

～今後とも、会員企業のお役に立つよう下記の事業に  
積極的に取り組んでまいります～

- 各種ユニフォーム・事務服、安全靴、タオル等斡旋
- ETCカード事業、廃プラ事業
- 団体医療共済保険、PL保険、団体生命保険
- ソフトサラシタオル斡旋
- ポリマー辞典、サタケ保存食の斡旋

上記事業を一般社団法人東日本プラスチック製品工業協会と連携して実施しています。ご用命は下記へ。

東日本プラスチック製品工業協同組合  
代表理事 嶋田 修二  
電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324